



JASDAQ

平成 27 年 3 月 2 日

各 位

会社名 株式会社 ノジマ
代表者名 代表執行役社長 野島 廣司
(JASDAQ・コード 7419)
問合せ先 執行役財務経理部長 小鈴 信雄
電 話 050 - 3116 - 2122

平成 27 年 3 月期の連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近までの業績の動向及び本日付で子会社化いたしましたアイ・ティー・エックス株式会社（以下、「ITX」といいます。）の業績予想を踏まえ、平成 26 年 10 月 21 日に公表しました平成 27 年 3 月期連結業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	210,000	3,500	5,000	2,700	114.18
今回修正予想 (B)	232,000	5,700	5,800	3,100	131.08
増減額 (B - A)	+22,000	+2,200	+800	+400	
増減率	+10.5%	+62.9%	+16.0%	+14.8%	
(参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	218,402	6,105	7,632	4,394	213.52

2. 修正の理由について

最近までの業績動向としましては、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動等による影響があり、パソコンやエアコン、冷蔵庫等の需要が減少したものの、4K対応テレビ等のAV商品が底堅く推移し、さらに堅調なスマートフォンの販売に加えスマートフォン向けアクセサリ一の販売も好調に推移し、売上高・営業利益・経常利益とも予想を上回り推移しております。

これに加え、ITXの子会社化に伴う諸経費、及び平成 27 年 3 月分（1 か月分）の ITX の業績を平成 27 年 3 月期の連結決算に取り込むため、その影響額を反映いたしました。

なお、営業利益の伸びに対し経常利益の伸びが低いのは、ITXの子会社化に伴う資金調達の初期費用を、営業外費用として見込んでいることが主な要因となっております。

以上のことから、売上高・営業利益・経常利益・当期純利益いずれも想定を上回る見通しとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上